

第2回 山口県海岸保全基本計画検討委員会 議事要旨

日 時 : 令和7年8月27日(水) 14時~14時50分

場 所 : 山口県庁4階 共用第2会議室 (WEB 併用)

出席者 : 検討委員会委員 (14名出席)、オブザーバー (2名出席)

議事内容 : 今後の海岸保全対策について

気候変動の影響を考慮した海岸保全基本計画(素案)について

議事への主な意見

- ・「施設の耐用年数等を踏まえて、段階整備の目標年を定める」ということについて、事業者や場所によって色々と事情があるため、具体的な年次や項目までは明記しないことで、柔軟な対応が可能となるということで理解した。
- ・今後の海岸保全対策の考え方として、図中では計画天端高が途中で上がることになっているが、施設の耐用年数や背後地の重要性等を勘案し、最初から目標年である2100年の水準で整備するというような、自由度も持たせた計画であることを確認した。
- ・計画事項表にある改良計画の天端高は、段階整備中の要素は入っておらず、2100年時点の高さということであり、また平面図には高さなど明記していないため、これらがいつ時点の何を示しているのか勘違いしないように、注釈などで補足説明した方がよいと考えられる。
- ・沖合施設の計画によっては、2100年時点における護岸などの必要天端高が変わる可能性があるため、その点にも留意が必要。

【委員長とりまとめ】

美祢市を除く全市町の海岸管理者の意見を集約したうえで、異論等も特にないため、この方針で進めることとし、パブリックコメントの結果を受けて、また次回検討委員会にて議論するものとする。